

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス とわね

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

7月

1日

法人（事業所）理念	様々な個性をもつ人間同士がお互いを認め合い、対等な人間関係を築き上げることで皆が幸せに暮らせる社会を目指します。大人たちは多感な子どもたちの成長を見守り、子どもたちは多くの人に触れ合うことで社会性を身につけます。運動を通じてお互いを高め合い、友情を育み、生きづらい世の中でもコミュニケーションを取れる力を身につけます。「ありがとう」と素直に言える子どもたちを育てます。子どもたちの「できたよ！」の笑顔を大切にします。				
支援方針	運動療育を中心に心と身体のバランスを保ち、自身が持つ可能性の気付きへと導きます。それぞれが違った障がいを持つ中で個性を認め合い、自信をもって社会に出られるよう支援します。				
営業時間	9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 手洗いうがいの衛生力を高め、排泄マナーを身につけます。 時計を意識した行動を促し、準備や片付けを身につけます。 水分補給や休息の間隔を学びます。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 園や学校の体育で必要な運動スキルを学び、安全性を重視した体操器具を用いて身体の使い方を身につけます。 姿勢が良くなるよう体幹を鍛えたり、身体感覚刺激が入る運動を行います。 走る、跳ぶ、回るなど様々な動きを経験することで脳に刺激を与えます。又、人のまねをして動く、左右対象の動きをするなど脳から筋肉へ指令を出し、感覚総合を促します。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 季節毎にイベントを行い、季節感覚を養います。 数字を学び、日付や時計の認知力を高めます。 プログラムに沿った道具や場所の使い方を通して空間認知能力を高めます。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢での集団の会話・個別の会話を通して、自己発信能力を高めます。 困りごとや自分がしたいことを適切に伝えられるようコミュニケーション能力を高めます。 ICT教材や絵本を通して文字を覚え、文章を読む力を養います。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ルールを覚えたり役割分担を理解し、集団の中で遊ぶ力を身につけます。 必要な当番を行い、役割を最後までやり遂げる力を養います。 遊びの中で勝ち負けが生まれても楽しく参加できる力や、友達を応援する気持ちを養います。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 児童に関する情報の提供と定期的な支援調整を行います。 児童の課題について聞き取りやモニタリングを行い、必要な助言や支援を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の確認や伝達を行います。 併行通園の場合は、利用日数や時間等の調整します。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 教育機関や保育所等の子育て支援機関との連携（例：保育所等訪問支援）を必要に応じて行います。 個別のケース検討のための会議へ出席をします。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 支援者会議を都度行い、職員間の情報や理解を高め支援に活かします。 社内外の研修へ積極的に参加します。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 地域交流を含め、こども祭りを開催します 季節毎のイベント（例：お花見、ハロウィンパーティ、クリスマス、節分等）を行います 				